

2007 年度

科目名 ゼミナール I	対象学科・学年 人間人社 3 回生	担当者 中山 貞敏
授業テーマ ビジネス・考える力		
授業の概要と目標 知識の獲得そのものより、必要に応じて知識を獲得できるエンジン(意志力と考える力)の養成に力を注ぎたいと思います。なぜならこの力こそがビジネスで求められる能力だからです。また、「面白くなければ学ぶ価値は無い」をモットウにします。(ただし「面白い=簡単」ではない！ゼミ生に「しんどいけれど面白かった」といわれるゼミが理想)		
評価方法 ゼミの場で発表や意見表明などゼミへの貢献度とレポートにより評価		
テキスト 論文の教室 レポートから卒論まで	著者 戸田山和久	出版社 NHK ブックス
参考書 適宜指示します	著者	出版社
授業スケジュール・内容 ゼミの進め方 前期⇒教師が提供するビジネスのケースブック (事例集)・ビデオ・ゲームなどを材料として、ゼミ生が追加調査・レポート・プレゼンテーション・討議などを行ってビジネスのセンスと力を高めていきます。題材は、事業モデル・経営管理・ビジネスで活躍している女性・などの話題の中から皆さんの興味に合わせて提供していきます。 後期⇒前期のゼミや実習での体験の中から自らの興味を持ったテーマを選択して、調査研究しプレゼンテーションしてもらいます。この中から卒論のテーマもみえてきます。 1 回 ゼミ活動に関するガイダンス・お互いを知る 2 回・3 回 論文の書き方に関するレクチャーとテーマ設定のための材料提供 4 回 各自の興味に基づくテーマ設定 5 回～10 回 研究の経過報告と議論・指導 11 回～14 回 研究発表と議論 15 回～17 回 地域研究実習や前期の研究の中から自らのテーマ設定(個人またはグループ) 18 回～25 回 経過報告と議論・指導 26 回～29 回 プレゼンテーションと質疑応答 30 回 まとめ ゼミでは、講義とは違い、作業も発表も主役は学生です。このことを十分自覚して取り組んでほしいと思います。また、ビジネスのスタイルに慣れてもらうため、各人の持ち回りで進行役・ゼミ記録作成などの役割を割り振ります。		